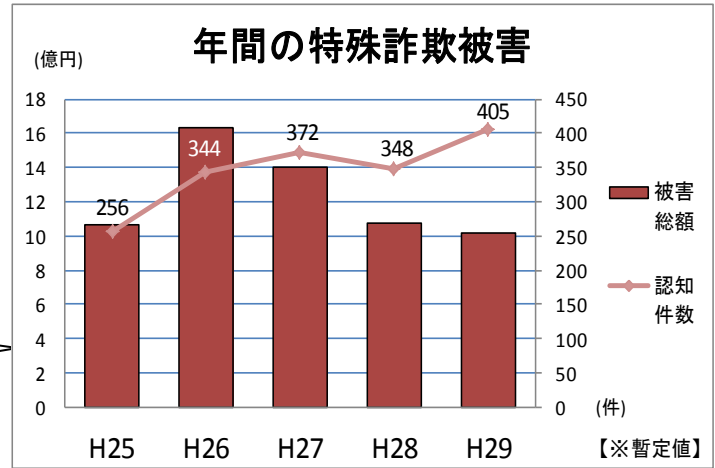


犯罪情報官 速報

県内の特殊詐欺 被害総額 約10億円



平成29年中の特殊詐欺被害は、405件、約10億1,600万円で、5年連続して「10億円」を超える被害が発生しています。

親族や公務員、弁護士、銀行員などになりすまして電話をかけてきて、現金やキャッシュカードを自宅に受け取りに来たり、宅配便で送らせてだまし取られる被害が高齢者を中心に発生しています。

また、有料サイトなどの料金を電子マネーやコンビニ収納代行を利用して支払わせる手口では、若い世代も被害に遭っています。

被害に
遭わない
ために

優良防犯電話を設置しましょう！

優良防犯電話等の一例

○あやしい電話を自動判別！

ブラックリストの電話番号は着信しません。
着信の際、**注意喚起のメッセージ**が流れます。



(参考例)

○着信ランプの色で相手を確認できる！

電話機に登録済み番号は緑色、
未登録番号は黄色、非通知は**赤色ランプ**が点灯。



(参考例)

○録音していることを自動で伝える！

録音していることを相手に自動で通知し、**通話内容を録音**。



(参考例)

※ 詳しくは(公財)全国防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



平成28年～平成32年
**「めざそう！
安全・安心・日本一」**
ひろしまアクション・プラン

運動目標

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる
日本一安全・安心な広島県の実現

重点項目

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応

なくそう特殊詐欺被害
アンダー
5 ↓
作戦

※ この情報を、掲示・回覧・チラシ配布・朝礼・口コミ等で広報していただきますようお願いいたします。